

Communiqué 3

2026/9/2

競技情報 / Technical Information

審判長：高木 朋治

- 1 競技規則
本大会は、2026年版JCF規則、および大会特別規則が適用される。
- 2 ヘルメットに関する注意喚起
JCF 競技規則第 50条の規定により、「JCF」公認標示のあるもの、および「JKA」認定品ヘルメットのみが使用できる。
- 3 ボディナンバーの装着
下図のように装着すること。



競走競技系
(スプリント予選も含む)



タイムトライアル系
(ユニフォームのボディナンバーポケットは
1枚のみ装着の場合に使用できる)

※ポイントレースは専用ゼッケンを使用する。ライセンスコントロール時に受け取ること。

- 4 招集・検車は各選手・チームの出走予定時刻の15分前までに行うこと。
- 5 計時種目はホーム／バックから同時スタートで行う。
スタートマシンにセットされた後50秒のカウントダウンによりスタートする。
スタートリストのHB表記はそれぞれフィニッシュ位置を示す。ただし、500mTTのHB表記はスタート位置を示す。
フライングによる再スタートは原則として即時に行う。
認められる事故で速やかに再スタートできない場合、原則として各種別の最終組に行う。
- 6 競走系種目のホルダーはチームで用意すること。用意できない場合はスタート前に競技役員に申告をすること。
- 7 男女スプリント
 - (1) 予選は2周回のうち最終200mを計測する。同タイムの場合は最終100mのタイムで決定する。
各種別予選タイム上位4名が1／2決勝へ進出し、5位以下は予選タイムにより最終順位が決定される。
(男子2, 女子8は予選 → 1－2位決定戦)
 - (2) コースの抽選はスタート前にスターターが行う。
 - (3) 1－2位決定戦のみ2回戦制で行い、その他のレースについては1回戦制で行う。
- 8 男女個人パシュート
 - (1) 決勝のみ行い、タイムにより最終順位付けを行う。そのため追い抜き発生後もレースを継続し完走すること。
一度追い抜かれた競技者が再度追い抜き返すことはできず、追い抜いた場合失格となる。
- 9 男子ケイリン
 - (1) 1部から3部は決勝のみ、4部から7部については予選を行う。(1部2部は統合で行う)
4部から6部においては予選各組上位3名、7部においては予選各組上位2名で決勝を行う。
 - (2) レースは4周回で行い、ペーサーは残り2周に入るホーム側パシュートラインで退避する。
 - (3) コースの抽選はスタート前にスターターが行う。
- 10 男子ポイント・レース
 - (1) 1部と2部、3部と4部、5部から7部を統合して決勝のみレースを行う。
 - (2) 1部と2部は10km(25周回)、3部と4部は8km(20周回)、5部から7部は6km(15周回)とする。
 - (3) スペシャルゼッケンを使用する。
 - (4) 主集団から1周回遅れた選手はレースから除外されることがある。
- 11 男子チーム・スプリント
 - (1) 決勝のみで行い、タイムにより順位付けを行う。